

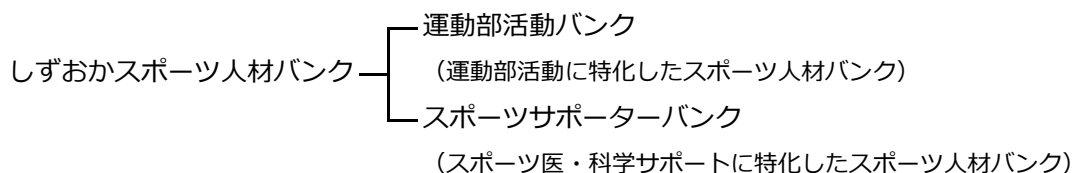
「しずおかスポーツ人材バンク」の全体像

趣旨・目的

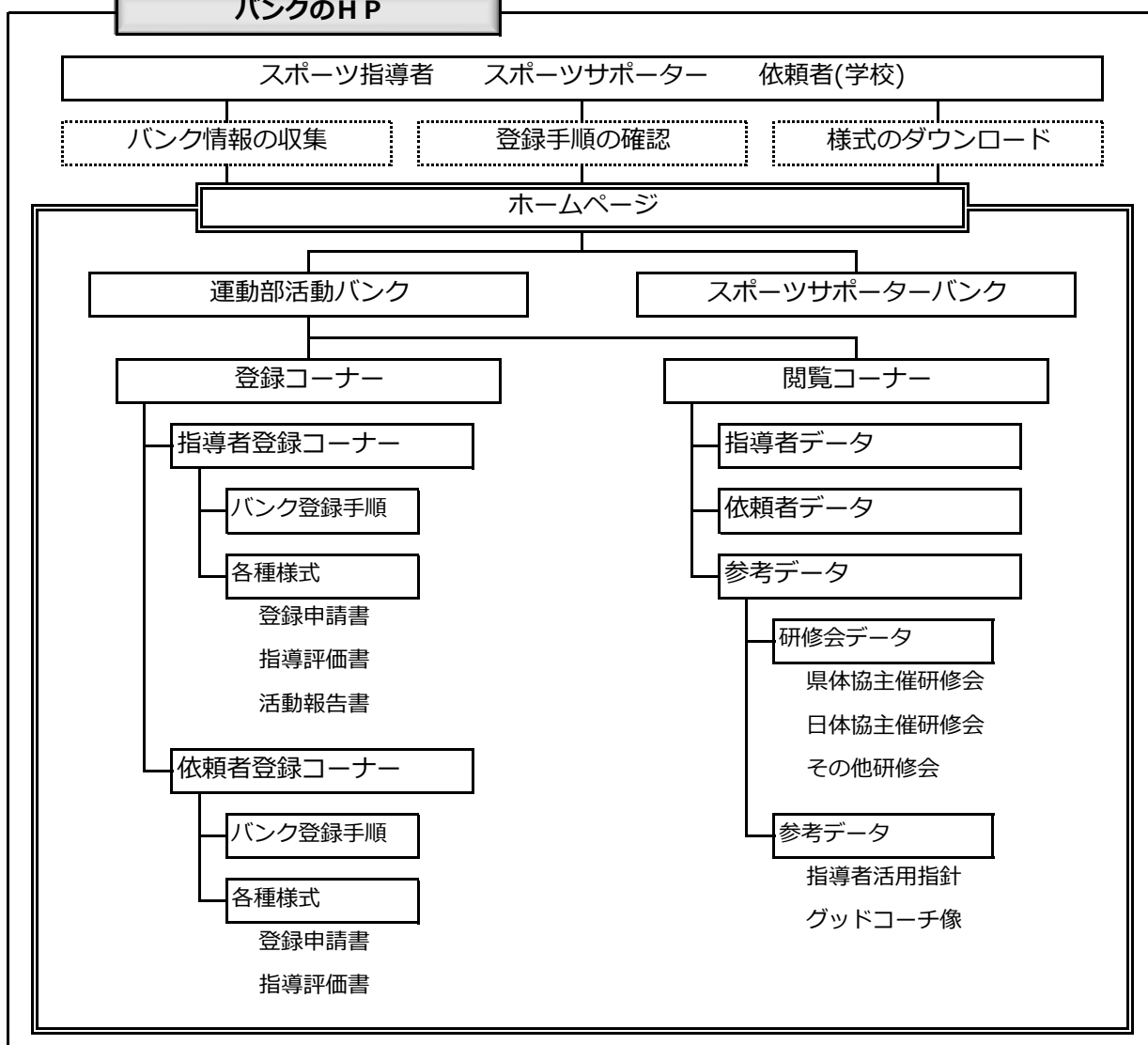
社会総がかりの教育に向けた地域の人材活用により、新しいスポーツ人材バンクを構築し、専門性を有する人材を運動部活動等に活用し、きめ細かな指導の実現を目指します。

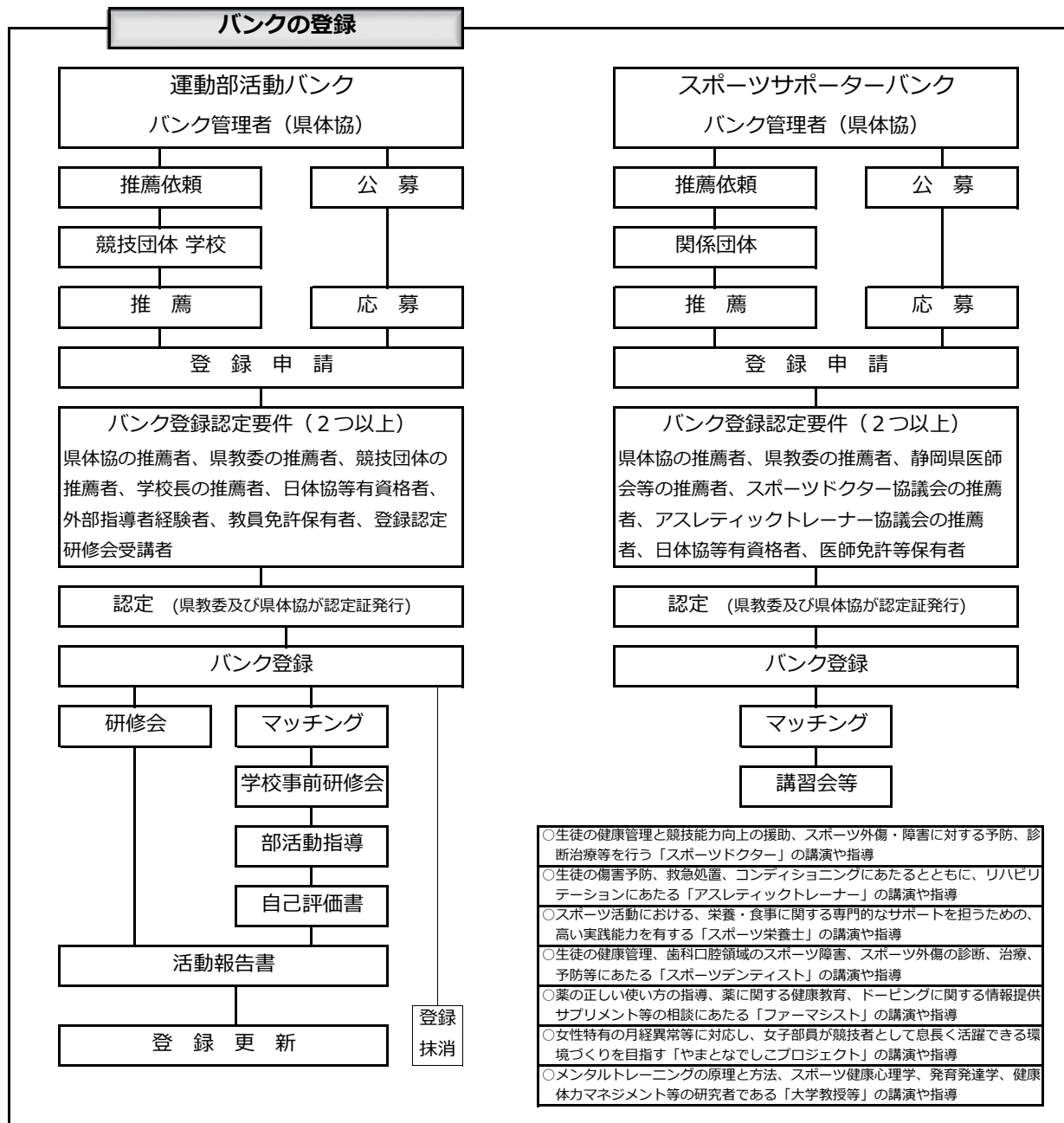
バンクの構成

様々なスポーツ分野に対応可能な人材バンクの構築を目指し、その足掛りとなる運動部活動に特化した「運動部活動バンク」、スポーツ医・科学サポートに特化した「スポーツサポーターバンク」で構成しています。



バンクのHP





- バンクの活用**
- 1 マッチング
- 指導者・[サポーター]の学校への紹介は、次の手順で行います。
- (1) 県体協は、条件が適合する候補となる学校と指導者・[サポーター]を検索します。
 - (2) 県体協は、候補の指導者・[サポーター]に「依頼者データ」を伝え、マッチング開始の承諾を得ます。
 - (3) 県体協は、学校に「指導者・[サポーター]データ」を伝え、マッチングを開始します。
 - (4) 学校は、県体協及び候補の指導者・[サポーター]に連絡し、面接を行い、具体的な内容を交渉します。
 - (5) 県体協は、原則として学校と指導者・[サポーター]の面接に立会い調整します。
 - (6) 学校は、外部指導者として仮契約を取り交わします。
 - (7) 指導者は、部活動を3回程度の試行指導を行います。
 - (8) 学校は、正式に契約を取り交わしたことを県体協に報告します。
- 2 コーディネート業務
- 県体協のコーディネーターは、学校と指導者・[サポーター]からの相談等に対応します。